2026 年 2 月 1 日

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、膠原病リウマチ内科では、以前に「膠原病の原因の解明や新しい診断方法の確立のための今後の研究を目的とした検査検体保存」のご協力に同意いただいた方、下記の先行研究にご協力いただいている方の検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を新たに実施しています。

この新たな研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この新たな研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　保管試料を用いた皮膚筋炎/多発筋炎、膠原病合併筋炎の病態解明研究

[研究対象者]　東京女子医科大学膠原病リウマチ内科、または旧附属膠原病リウマチ痛風センターで膠原病（多発筋炎/皮膚筋炎、全身性エリテマトーデス、全身性強皮症、混合性結合組織病）と診断され、2014年3月31日から2024年3月31日までの間に「膠原病の原因を解明するためや新しい診断方法の確立のための今後の研究を目的とした検査検体保存」（研究責任診療科：東京女子医科大学膠原病リウマチ内科、研究責任者：針谷 正祥 教授）への協力に、ご同意いただいている方。および、以前に「関節リウマチの発症メカニズムの探索研究」と「抗CCP抗体の新旧測定方法の比較研究」にご協力くださった健常人ボランティアの方。

[利用している検体・診療情報等の項目]

検体：血清 400μl、筋生検の残余検体

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、自己抗体の値、筋 MRI、針筋電図等

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）

多発筋炎/皮膚筋炎、その他の膠原病に伴う筋疾患の病態・病勢の指標になる因子を見つけ出すことを目的とします。

[研究実施期間]　倫理審査委員会承認後より2029年1月までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学　理事長　清水治

研究責任者：東京女子医科大学　膠原病リウマチ内科　講師　岡本祐子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　膠原病リウマチ内科　岡本祐子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）